

森町沿岸海域海藻培養試験の概要

① ドローン調査

水上ドローンや空中ドローンにより、藻場の調査を実施します。調査は藻場の成長時期や海況を見極めて適宜実施します。



北海道電力で開発中の水上ドローン

② 藻礁ブロックの製造

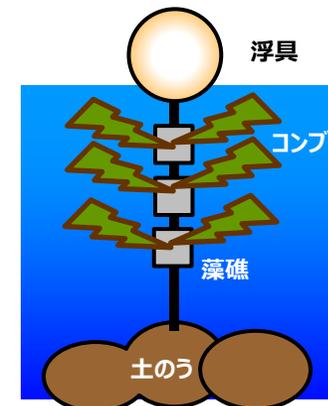
森町内から発生するホタテ貝殻と木質バイオマス燃焼灰を混合、硬化することにより、一般的なコンクリート製と比較して製造過程のCO₂排出量を抑制し、海藻の成長促進にも資する成分を含む藻礁ブロックを製造します。

③ 培養試験

小型藻礁ブロック（5cm角）を用いた培養試験により、藻礁の配合が海藻成長に与える影響を評価します。

また、中型藻礁ブロック（27cm角）を用いて投石法（※）により藻場造成を実施し、従来方法への適用性や実用性を評価します。

※投石法：碎石を海底に設置して藻場を造成する従来の方法。



小型藻礁ブロック培養試験（イメージ）

【実施スケジュール】

実施項目	2023年度					2024年度		
	11	12	1	2	3	4	5	6
①ドローン調査								
②藻礁ブロック製造								
③培養試験								



中型藻礁ブロック